

水曜社の新刊  
'09年6月発売!

# 創造都市と 社会包摂

大阪市立大学都市研究プラザ  
佐々木雅幸・水内俊雄 編著

文化多様性・市民知・まちづくり

水曜社

※表紙は仮のものです。

格差社会を超え、都市コミュニティの再構築による  
「社会包摂」に向かう都市とは?  
都市の「文化と産業の創造機能」に着目し、  
市民の多様な創造性を引き出す。



# 創造都市と 社会包摂

文化多様性・市民知・まちづくり



編著 大阪市立大学都市研究プラザ  
佐々木雅幸・水内俊雄

ISBN 978-4-88065-220-7 C0033  
A5判並製/330頁(予定)/定価3,360円(税込)

大阪市立大学 都市研究プラザ グローバルCOE採択プログラム  
新・都市学のダイナミズム!!

期間限定 特別価格でのご提供

ご注文はこちら

特別提供価格期限: 2009年7月末日 必着限

→ FAX 03-5362-7279

株式会社 水曜社 東京都新宿区新宿1-14-12  
TEL 03-3351-8768

URL [www.bookdom.net/suiyosha/](http://www.bookdom.net/suiyosha/)  
E-mail [sato@bookdom.net](mailto:sato@bookdom.net)

注文書	ご注文冊数	冊	創造都市と社会包摂	文化多様性・市民知・まちづくり	特別提供価格 <b>3,000円</b> (税込・送料無料)
	フリガナ お名前			TEL ( )	—
	ご住所	〒		FAX ( )	—
	通信欄				
<p>※ご注文方法 …… この注文用紙に必要事項をご記入のうえFAXまたは郵送でお送りください。          ※お支払い方法 …… 郵便振替用紙を同封いたします。商品到着後1週間以内にお振込みください。          ※送料 …… サービスとさせていただきます。(離島は別途必要となります)</p>					

# 創造都市と社会包摂

文化多様性・市民知・まちづくり



モントリオールのパブリック・アート

## 本書のまえがきより

「創造都市」という新しい都市モデルは、芸術文化のもつ「創造性」を、新産業や雇用の創出に役立て、ホームレスや環境問題の解決に生かし、都市を多面的に再生させる試みであり(中略)、本書のもう一つのテーマである「社会包摂」とは「社会排除を生みだす諸要因を取り除き、人々の社会参加を進め、他の人々との相互的な関係を回復あるいは形成すること」を指す。

「創造都市」も「社会包摂」も、新自由主義的改革による「福祉国家」の解体を乗り越えて、新しい分権的な福祉社会を目指す共通の土壌の上に位置する社会改革の試みである。さらに、「社会包摂」が、単なる所得の保障にとどまらず、排除された人々の社会参加やアイデンティティの再確立といった個人のレベルへの支援策にまで拡張されるとき、文化政策を通じた芸術文化による市民の創造性の発揮を重視する「創造都市」の実現や、個人の創造性やスキルを富の源泉とする「創造産業」の振興とも、極めて高い親和性をもつものといえよう。

本書は、芸術文化のもつ創造力、とりわけ、社会的に排除された人々をエンパワーメントする力に着目しつつ創造都市論と社会包摂論を架橋し、世界的な都市再構築の流れのなかで、コミュニティの再生への胎動を描写するものである。

第1部「進化する創造都市、その文化戦略」においては、創造都市論を中心に世界的に進む都市再構築の最新動向を取り上げ、とりわけ、日本やアジアにおける創造産業の集積や発展、さらには創造的な文化ブランド戦略の分析を試みる。

第2部「大阪の市民知が再構築する文化・産業空間」では、衰退の危機に立つ大阪再生の活力を草の根の「市民の知恵」に着目しつつ、底辺から歴史的に探るとともに、長屋や下町のコミュニティレベルで展開される再生の動きを分析する。

第3部「社会包摂に向けて、新都市空間論の誕生」においては、失業者やホームレス層の居住問題に焦点を当てつつ、文化創造と社会包摂に向かう都市空間のあり方を検討する。

佐々木 雅幸

## CONTENTS

まえがき

### 第1部 進化する創造都市、その文化戦略

- Chapter 1 文化多様性と社会包摂に向かう創造都市  
佐々木 雅幸 大阪市立大学都市研究プラザ所長/同大学院創造都市研究科教授
- Chapter 2 都市の創造的縮小の時代 人口減少、環境容量枯渇時代の「都市の“かたち”」  
矢作 弘 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授
- Chapter 3 グローバル創造都市の文化ブランド戦略 都市の包容力バランス俊敏性  
岡野 浩 大阪市立大学都市研究プラザ副所長/大阪市立大学院経営学研究科教授
- Chapter 4 日本の創造産業集積 家庭用ビデオゲーム産業の集積利益  
半澤 誠司 明治学院大学専任講師/大阪市立大学研究プラザ特別研究員
- Chapter 5 成長するアジアの創造産業 世界のエンタテインメント業界のグローバル化と再編  
橋爪 紳也 大阪市立大学特任教授/大阪府立大学特別教授 観光産業戦略研究所所長  
杉浦 幹男 デジタルハリウッド大学大学院教授/大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員
- Chapter 6 アジアの都市政策における二つの包摂  
瀬田 史彦 大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授

### 第2部 大阪の市民知が再構築する文化・産業空間

- Chapter 7 大阪の長屋建築の伝統と保存活用 豊崎プラザの実験  
谷 直樹 大阪市立大学大学院生活科学研究所教授/大阪市立住まいのミュージアム館長
- Chapter 8 歴史的都心の再生 船場再生の胎動  
嘉名 光市 大阪市立大学大学院工学研究科准教授  
高岡 伸一 大阪市立大学都市研究プラザ特任講師/高岡伸一建築設計事務所主宰
- Chapter 9 近世大坂の都市下層 勸進宗教者の存在形態  
塚田 孝 大阪市立大学大学院文学研究科教授

### 第3部 社会包摂に向けて、新都市空間論の誕生

- Chapter 10 社会包摂に向き合うアートマネジメント ボトムアップのガバナンス形成へ向けて  
中川 眞 大阪市立大学大学院文学研究科教授/同都市文化研究センター所長
- Chapter 11 社会包摂に向けた地域組織の取り組みとその可能性 大阪 釜ヶ崎を事例として  
原口 剛 大阪市立大学都市研究プラザ 特別研究員/日本学術振興会特別研究員 神戸大学  
西口 宗宏 大阪府簡易宿所生活衛生同業組合理事/萩ノ茶屋第六町会長
- Chapter 12 東アジア大都市の外国人労働者と民族関係  
谷 富夫 大阪市立大学大学院文学研究科教授
- Chapter 13 「都市への権利」とソーシャル・ミックス フランスの住宅政策に学ぶ  
檜谷 美恵子 京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授/大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員
- Chapter 14 脱野宿とホームレス支援からみた都市の社会保障の再構築 多様な社会参加の方法を創出するために  
水内 俊雄 大阪市立大学都市研究プラザ副所長・教授/同大学院文学研究科兼任

あとがき

※執筆者の肩書きは執筆当時のものです。  
※目次は編集段階での予定案です。



▲バリエセロナ「ラバルの猫」  
▼韓国全州の韓紙工房